

平成30年度 実践型地域雇用創造事業 実践メニュー計画進捗状況

武雄市地域雇用創造協議会

(平成31年3月末時点)

A.「武雄らしさを織り交ぜた体験プログラム商品化事業」

実施スケジュール	実績(進捗状況)	平成31年3月末時点
		協議会 自己評価 進捗状況(%)
		事業全体
		100%
		行程
①体験プログラム開発に向けた調査作業【5月～9月】	① 体験メニュー開発に向けた調査作業 他県・他市で販売されている体験プログラムについて調査を行った ・他県の体験プログラムについては、ネットを活用し調査を行った ・他市(近隣市町村)については、観光協会などを訪ね聞き取り調査した (体験プログラムの料金や予約方法など)	100%
② 体験プログラム販売施設に対する聞き取り調査【8月～11月】	② 体験プログラム販売施設に対する聞き取り調査 ・現在販売している体験プログラムについて (料金や予約方法、年間何人程度が来ているかなど) ・体験プログラムを販売する中での悩みや課題など	100%
③ マーケティングに関する業務【12月～2月】	③ マーケティングに関する業務 ・武雄市で販売されている体験プログラム、新たに商品化を検討している体験プログラムについて消費者がどの程度興味があるのか、調査方法を検討 ・調査を実施するにあたり既存の武雄の体験プログラムと商品化できそうな体験プログラムを精査する ・不特定の消費者に対してWEBアンケートを実施	100%
④ 体験プログラム予約方法に関する調整業務【12月～2月】	④ 体験プログラム予約方法に関する調整業務 ・既存の体験プログラムの予約方法などの詳細を調査 ・武雄市内の体験プログラムを旅行者に広く周知、提供するためのより良い予約方法を検討 ・武雄市観光協会を窓口とした体験プログラムの予約方法を検討、調整	100%
⑤ 公開セミナー【2月～3月】	⑤ 公開セミナー 開催日：平成31年3月8日 ・平成30年度に商品化した体験プログラムについて報告 ・体験プログラムによる周遊コースを紹介 ・「魅力あるプログラムで観光客を呼び込もう！」をテーマにしたパネルディスカッションを実施	100%

B.「武雄の特産品コラボレーションによるメニュー開発事業」

実施スケジュール	実績(進捗状況)	平成31年3月末時点
		協議会 自己評価 進捗状況(%)
		事業全体
		100%
		行程
①特産品開発に向けた調査作業【5月～9月】	① 特産品開発に向けた調査作業 他県・他市で販売されている特産品について調査を行った ・他県の特産品については、ネットを活用し調査を行った ・他市(近隣市町村)については、各地販売所にて商品の調査を行った また、近隣地域の客層や商品の売れ行き傾向を販売員の方に聞き取った	100%
② 消費者のニーズ調査 【8月～11月】	② 消費者のニーズ調査 ・首都圏飲食店(虎ノ門ヒルズカフェ)の消費者ニーズを聞き取り ・首都圏消費者ニーズをもとに強みがある武雄市内特産品を抽出 ・虎ノ門ヒルズカフェと協議し、武雄の特産品を使用したメニューを開発 ・虎ノ門ヒルズカフェへ出展し、武雄市提案のメニューを首都圏消費者へ提供	100%
③ 特産品の掘り起こし及び市内事業者の調査 【11月～2月】	③ 特産品の掘り起こし及び市内事業者の調査 ・市内特産品や郷土料理などの特徴を調査し、商品開発の方向性を検討 ・市内事業者の商品開発に対する意欲や課題を調査	100%
④ 商品開発についての調整【1月～3月】	④ 商品開発についての調整 ・市内事業者同士を引き合わせ、新商品開発実施を調整 ・新商品の試作品製作を実施	100%
⑤ 公開セミナー【2月～3月】	⑤ 開催日：平成31年3月14日 ・首都圏消費者ニーズに応じたメニュー開発の報告(虎ノ門ヒルズカフェ) ・市内事業者による商品開発事例の紹介 ・市内特産品や郷土料理の特徴紹介 ・開発メニューや、市内事業者の開発商品の試食 ・「武雄の特産品のこれまでとこれから」という題で市内事業者同士のパネルディスカッション	100%